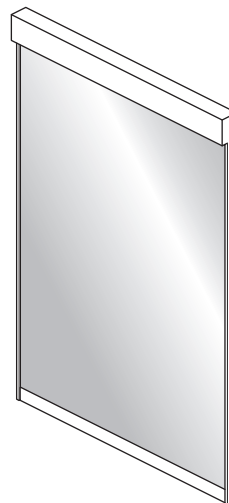


取付・取扱説明書

INFOS

PC61



取扱方法

■定期的なお手入れについて

注意 製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。特に工場地帯で煤や鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所ではお手入れをおこたるとさびを誘発し、“もらいさび”を起こします。また、錠前その他部品に影響を与え故障の原因にもなります。一般の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に除去してください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

●清掃回数の目安

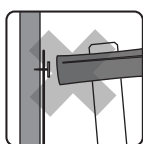
(1年あたりの回数)

材質	環境	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
ステンレス(素地)		10~20	6~10	4~8	2~4

(注) 海岸地帯、工業地帯などの環境では比較的早くサビが発生し、台風通過時には内陸部まで海岸地帯同様の塩害が発生することがあります。このような場合は、サビが発生する前にこまめにお手入れ(清掃)する必要があります。

●ステンレス製品のサビについて

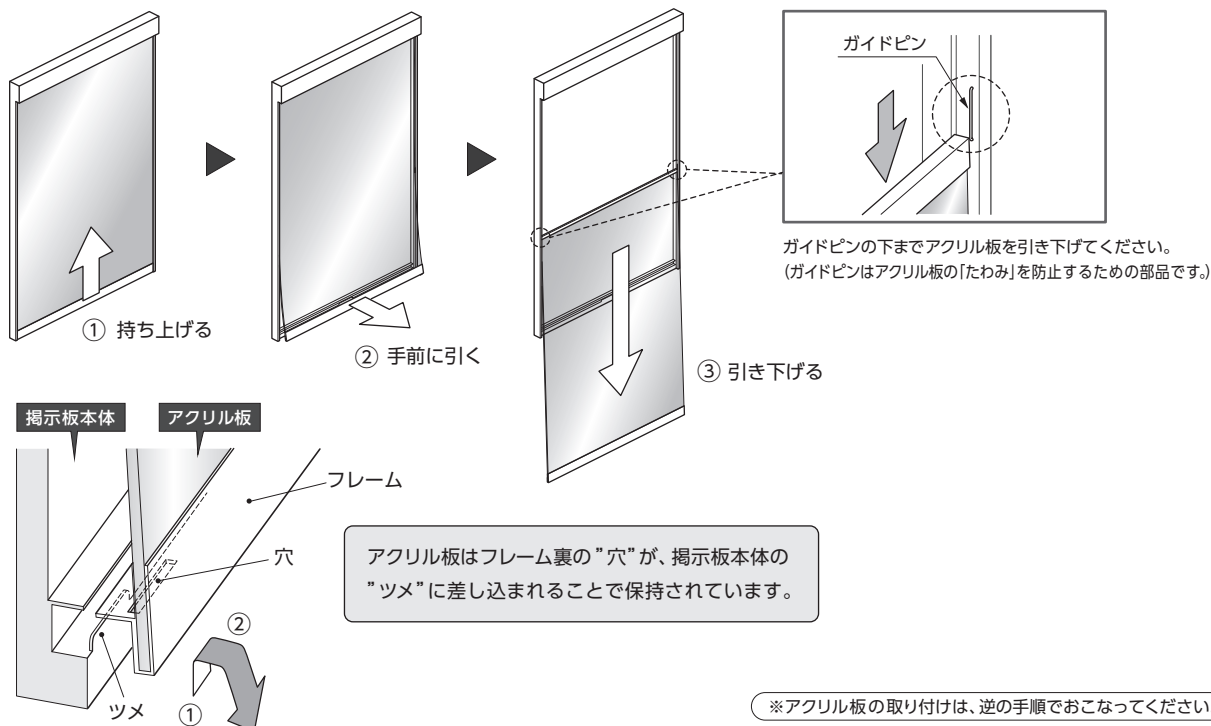
ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に独特の保護皮膜が形成されるからです。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っていますが、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるのでサビが発生することがあります。従って、ステンレスは決して「サビない」ものではなく、むしろ「サビにくい」金属と言えます。一旦発生したサビは落とすことが難しいので、ステンレスの汚れに注意して日頃からこまめにお手入れをしてください。サビの発生を防ぐことができます。



■掲示物は画鋲で止めてください

画鋲などを金錠などでたたいて止めないでください。集中的に強い力が掲示板に加わると破損する場合があります。掲示板にネジ、クギなどの使用もできるだけお避けください。セロテープなどの使用もテープが剥離したり、掲示板が汚れる場合がありますのでお薦めできません。

■アクリル板の取り外し方



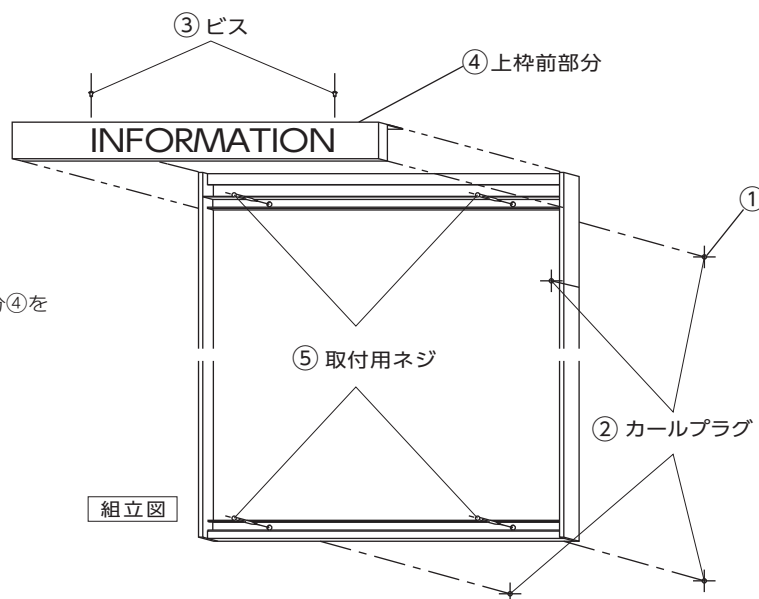
■付属品リスト

	部品名	個数
②	カールプラグ	4
⑤	ネジ	4
⑤	座金	4

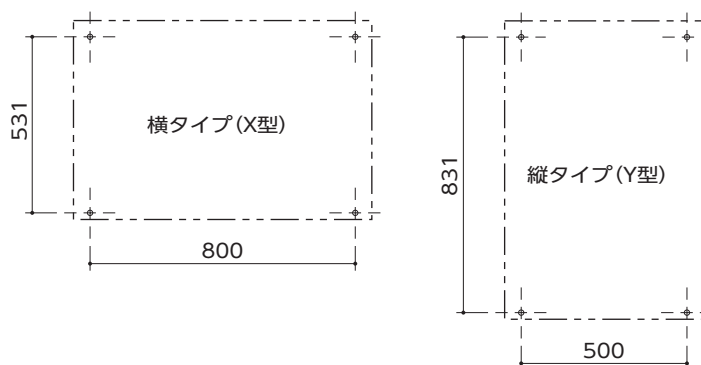
部品に不足がないか確認してください。
文字はオプションですので標準品には含まれておりません。

■取付手順

- 1) アンカーピッチ図①に従い、取付壁面にドリルで7φの穴を4ヶ所あけます。
- 2) その穴に、付属のカールプラグ②を打ち込みます。
- 3) ポスターケースの上枠上部のビス③を外し、上枠部分④を少し上側に持ち上げて上枠を取り外します。
- 4) アクリル板を取り外します。
※取り外し方は、裏面の取扱説明書を参照してください。
- 5) 取り付け用ネジ⑤を座金と本体の取付穴を通して、カールプラグ②にネジ込みます。
- 6) 上枠部分④をはめ込んで上部のビスを締め付けます。



アンカーピッチ図



田島メタルワーク株式会社

本 社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚南大塚1-1-4 鈴木シャッター本社ビル1F

営 業 課 TEL 03-5977-1761 FAX 03-5977-1762

サービスク TEL 03-5977-1765 FAX 03-5977-1766

リフォーム課 TEL 03-5977-1768 FAX 03-5977-1766

横浜営業所 TEL 045-470-5388 FAX 045-473-0207

名古屋営業所 TEL 052-955-3807 FAX 052-955-3887

大阪営業所 TEL 06-6305-3300 FAX 06-6305-3320

福岡営業所 TEL 092-504-4475 FAX 092-504-4482

■お問い合わせその他については直接メーカー又は販売代理店にお申し付けください。

<取扱店>